

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた情報をまとめることにより行います。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんおひとりずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

利用する情報からは、お名前、ご住所など、個人が特定できる情報は削除します。また、研究の成果は学会や雑誌等で発表されますが、その際にも個人が特定できる情報は公表しません。

ご自身の診療情報を研究に使用してほしくないという場合や研究に関するお問合せなどがある場合には、以下の「問合せ先」へご照会ください。研究への不参加を申し出られた場合にも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、既にAIモデルが読み込んだ情報(個人が特定できる情報は含みません)は削除できません

研究課題名	超音波画像を用いた血友病患者における関節障害の早期診断のためのAI (Artificial Intelligence) アルゴリズムの診断精度の評価
実施診療科	整形外科・リハビリテーション科・小児科
研究期間	本研究の研究実施許可日～西暦2023年10月31日(予定)
研究目的と意義	先天性血友病AならびにB、先天性血友病A, B以外の患者さんの関節超音波画像を用いて関節障害を診断するAIモデルを構築し、構築したAIモデルの診断精度を検討することを目的としています。AIモデルが確立できた場合、多数の医療機関でAIモデルを用いた血友病性関節障害の診断支援を可能とすることが予想されます。
研究内容	<p>●対象となる患者さん</p> <p>荻窪病院、東京大学医科学研究所附属病院、奈良県立医科大学附属病院、広島大学、神奈川県立こども医療センター、東京医科大学病院に2010年1月1日～2022年3月31日に通院し、関節超音波画像を撮像した先天性血友病Aならびに B、先天性血友病A, B以外の患者さん</p> <p>●利用する情報</p> <p>臨床情報および関節超音波画像の情報は、本研究に定められた方法によって、個人を特定できないようにつけられた登録番号を用いて厳重に管理されます。用いる情報は、すでに収集された以下の①、②であり、この研究で試料は用いず、新たな検査の実施や情報の収集はありません。</p> <p>① 臨床情報：疾病名、生年月、関節超音波画像の撮像日から6ヶ月以内の出血記録</p> <p>② 関節超音波画像の情報：撮像日、関節の部位（膝、肘、足首、左右）</p> <p>用いる情報は、研究全体の中止または終了後5年を経過した日または研究結果の最終報告から3年を経過した日のいずれか遅い日までを保管期間とし保管期間終了後、適切に廃棄します。</p> <p>●研究方法</p> <p>通院時に撮像した関節超音波画像および臨床情報をカルテより取得し、個人が特定できないように加工し、共同研究機関(中外製薬株式会社 代表取締役 奥田修)を通じてAIモデルを作成する株式会社日立製作所に提供され、AIモデルの構築と構築したAIモデルの診断精度を検討します。</p>
問合せ先	<p>【研究責任者】 【ご意見、苦情に関する相談窓口】 (本研究に関する相談窓口)</p> <p>医師名：野上 恵嗣 奈良県立医科大学附属病院 小児科</p> <p>住所：〒634-8521 奈良県橿原市四条町840</p> <p>電話：0744-22-3051 (代表)</p> <p>受付時間：月～金8：30～17：00 (土・日・祝・祭日を除く)</p>
本研究の代表者	<p>研究代表者名：長尾 梓 医療法人財団荻窪病院 血液凝固科</p> <p>住所：〒167-0035 東京都杉並区今川3-1-24</p> <p>電話：03-3399-1101 (代表)</p>
備考	個人が特定できる情報を含まない研究結果等は、共同研究機関の国内外の関連会社に共有することがあります。